



4月開院予定の県立中部病院

Q 農業の担い手育成など集落営農組織拡大のための対策を伺う。また、農業者の高齢化などのた



阿部 一男 議員
(平和環境市民クラブ)

担い手育成と集落営農の拡大を 相談や指導を行い利点をPRする

め耕作放棄地が増加している。解消策を伺う。
A (農林水産部長) 担い手育成については、花巻地方担い手育成支援協議会などが経営相談などを行っている。組織拡大については、米価下落時の価格補てんなど加入メリットをPRし、個別担い

Q 世界的金融危機が原
雇用確保対策は

手への集積や集落営農組織の設立の推進を図っていく。耕作放棄地は、所有者の意向を確認しながら集落営農組織等への利用権設定など解消に向けて支援をしていく。
A (市長) 事業所への訪問や関係機関との連携は今後も実施していく。雇用対策室については、場



緊急的な対策を柔軟かつ迅速に推進するため、「緊急経済・雇用対策室」を設置しました(1/5)

Q 公共交通実施計画の素案づくりの中で、路線網の確保に大きく見直す点があるか伺う。また、



本館 憲一 議員
(花巻クラブ)

新県立病院へ直通バス運行を 路線の見直しや新ルートを検討

統合病院への各地域からのアクセスとして運行される連絡バスは乗り継ぎ形態か、直通か、旧市町ごとに示せ。西南地域(太田、笹間)については、北上市のコミュニティバスへの接続ということも考えているのか、乗り継ぎによる不便さや待ち時

間解消の必要性は、どの路線バスにもいえることだと思いが、直通の交通手段を考へることはできないのか伺う。
A (市長) 基本的には公共交通基本計画に沿った形で検討しているが、導入により民間路線バスが撤退する懸念がある場合

など、導入に当たっては地域の実情に応じて検討していきたい。新病院へのアクセスについては、県交通の石鳥谷線が旧花巻市街を経由して直接病院へ乗り入れることとなったほか、JRの村崎野駅からシャトルバスが運行されることとなった。また、大迫地域、東和地域や花巻西南地域から新病院へのアクセスについては、既存路線の見直しや新たなルート開設も検討している。

みなさんからの

請願・陳情

請願4件・陳情1件

採択

■独立行政法人雇用・能力開発機構の雇用促進住宅問題について
陳情提出者 雇用促進下北宿舎入居者の会代表 佐々木貴代美さん ほか3名
■県立中央病院付属大迫地域診療センターの入院19ベッドの存続を求めることについて
請願提出者 県立中央病院付属大迫診療センターの入院19ベッド存続を求める市民連絡会代表 佐々木功さん ほか3名
■介護保険制度の改善を求めることについて
請願提出者 岩手県社会保障推進協議会会長 高橋八郎さん ほか1名



花巻・岩手・紫波・住田・九戸の5市町村を代表して、本市の高橋議長が岩手県知事に県立5医療施設の入院ベッド存続を求める意見書を提出しました(12/24)

■県立大迫高等学校存続と早池峰総合学科の設置を求めることについて
請願提出者 大迫高校存続と早池峰総合学科の設置を求める市民会議副会長 高橋志郎さん
■ミニマムアクセス米の輸入停止を求めることについて
請願提出者 農民運動岩手県連合会会長 久保田彰孝さん ほか1名

その他可決した
主な議案

▽花巻都市計画事業石鳥谷駅前地区土地区画整理事業施行条例を廃止 都市計画事業石鳥谷駅前地区土地区画整理事業が完成したため、同条例を廃止しようとするもの
▽花巻市戸別処理浄化槽の整備に関する条例の一部改正 花巻市汚水処理基本計画の見直しに伴い、戸別浄化槽を設置する対象物件等について明確にしようとするもの
▽花巻市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正 消防団員確保のため機能別消防団員制度を導入することに伴い、任命要件や報酬について所要の改正をするもの
▽花巻市国民健康保険条例の一部改正 平成21年1月1日に産科医療補償制度が創設され、同制度に加入する医療機関が

1分娩あたり3万円の保険料を支払うこととなったことにより、同医療機関で出産する場合に出生育児一時金35万円に3万円を上限として加算するもの
▽県立大迫高等学校の存続を求める意見書の提出
▽県立大迫高等学校に「早池峰の自然環境と山村文化」を学べる地域密着型の総合学科の設置を求める意見書の提出
▽県立中央病院付属大迫地域診療センターの入院19ベッドの存続を求める意見書の提出
▽ミニマムアクセス米の輸入停止を求める意見書の提出
▽独立行政法人雇用・能力開発機構の雇用促進住宅問題に関する意見書の提出